

第37回2024上尾シティハーフマラソン大会

【出場結果】

実施日 : 11月17日(日)

コース : 上尾運動公園脇公道(川越上尾線)～上尾運動公園陸上競技場の市内折り返しコース

出場者 : 坪井 響己

リザルト:

	坪 井
タイム	1:04'11"
順位	6位/512名(入賞) (日本陸連登録者の部)

【レポート】

12月1日に福岡国際マラソンを控える坪井が、マラソン前のトレーニングの位置づけで上尾シティハーフマラソンに出場しました。

本大会の大学生男子の部は、箱根駅伝の選手選考を兼ねて出場する大学も多く、毎年、有力な大学生が多く集まることで有名な大会です。

当日は日の差し込む若干蒸し暑さを感じる気象コンディションとなりましたが、有カランナーが揃った独特の緊張感の中でレースはスタートしました。



大学生・実業団の有力選手が一斉にスタート

ハーフマラソンのコースは、ほぼフラットな上尾市内を巡回するコースとなりますが、先頭集団の箱根駅伝常連校の選手達がハイペースで駆け抜ける中、坪井は第3集団で冷静にレースを進め、10kmを29分45秒台で通過しました。

暑さの影響もあり、いつもより汗ばんでいる感じもありましたが、まだまだ表情には余裕があり、好記録への期待が高まりました。



10キロ地点。しっかりとしたピッチを刻む坪井

坪井は12km過ぎから腹痛のアクシデントに見舞われ、ペースが急速に落ち込みましたが、15km以降は再びペースを取り戻すと、最後まで粘りの走りをみせ、日本陸連登録者の部6位入賞となる1時間4分11秒でゴールしました。



腹痛のアクシデントを克服し、見事6位入賞！おめでとう！！

【総 評】

福岡国際マラソンの2週間前となるハーフマラソンで、自己ベスト(1時間3分18秒)の更新とはなりませんでしたが、腹痛のアクシデントを乗り越えて1時間4分11秒でゴール出来たことは、マラソン本番に向けて良い感覚を掴めたレースだったと感じます。

残り2週間は、しっかりと疲労を抜き、マラソン本番での好走に期待したいと思います。

チームとしては、親崎も福岡国際マラソンへの出場を予定しているほか、11月23日の大田原マラソンには、初マラソンとなる小林と2度目のマラソンとなる田中が出場します。

駅伝とは違って個人レースとなりますが、皆、自己ベストを狙ってマラソンにチャレンジすることで、その走りが駅伝での安定感にもつながってくるものと思います。

年末に向けて寒さも厳しくなってきますが、体調管理を第一にして日々のトレーニングに邁進して参ります。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上